

青銅鈴

古墳時代(約1500年前)

地下式横穴と呼ばれる南九州独特のお墓から出土しました。鈴の形は、日本で最も古いタイプでとても珍しいものです。埋葬された女性の枕元に置かれていました。鈴の音を聴きながら永遠の眠りについていたのでしょうか。

(県立埋蔵文化財センター)



鹿屋市・立小野堀遺跡

(随時掲載)